※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	（学）国語基礎	単位数	１単位	年次	全年次
使用教科書							
副教材等	「新就職・受験用修正版　国語必携問題集」（中部日本教育文化会）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語の基礎的な知識を学んでいきます。特に、日本語という「ことば」のおもしろさについて学んでいきます。漢字・語彙・文法・詩・文学など、ことばに関する内容の基礎的知識を、グループワークを交えながら学びあいます。単元テストだけでなく、創作活動などにも取り組みます。
毎回、漢字の小テストがありますので、テスト範囲の予習をおすすめします。

２　学習の到達目標

・ことばによる見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、的確に理解し効果的に表現するための、ことばに関する基礎知識を身につける。
・実社会に必要な国語の基礎知識や技能を身につける。
・ことばがもつ価値への認識を深める。
・様々な活動を通して育まれる他者との関わりの中で伝え合う力を身につけることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・国語に関する基礎的な知識を身につけている。 ・実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている。	・相手の反応に応じてことばを選んだりして、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫できる。 ・自分の思いや考えが伝わるよう、ことばを的確に選ぶことができる。 ・設定した題材について調べたことを、図表や画像などにまとめることができる。	・語句や表現などに幅広く興味を持ち、自身の考えと向き合い、語彙力を広げ深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期(後期)	熟語 ［教材］ 新国語基礎の演習	a:国語に関する基礎的な知識を身につけている b[書]:目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫し、伝えたいことを明確に伝えている c:自ら進んで表現を学ぼうとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・創作物	・観察 ・感想文
	ことわざ ［教材］ 新国語基礎の演習	a:国語に関する基礎的な知識を身につけている b[書]:目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫し、伝えたいことを明確に伝えている c:自ら進んで表現を学ぼうとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・創作物	・観察 ・感想文
	和歌 ［教材］ 新国語基礎の演習	a:作品の種類とその特徴について理解している b[読]:作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げ深めている c:和歌の表現に対して、関心を持ち、積極的に吟味しようとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・和歌創作	・観察 ・感想文
	辞書 ［教材］ 新国語基礎の演習	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために語句の量を増やし、五感を磨き語彙を豊かにしている b[話／聞]:目的に応じて情報を収集、整理し、伝え合う内容を検討している c:自ら進んで語彙を学び体得しようとしている	・小テスト ・発問	・記述の点検 ・感想文	・観察 ・感想文
	文学史 ［教材］ 新国語基礎の演習	a:日本国内外の文学作品を通じて、歴史的・文化的背景を理解している b[読]:各時代の代表作家やその作品に触れ、ものの見方や考え方を踏まえて知見を広げている c:文学作品から見える歴史的・文化的背景を知ろうとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・創作物	・観察 ・感想文
	評論 ［教材］ 新国語基礎の演習	a:書きことばの特徴や役割、表現の特色を理解している b[読]:内容や構成を的確にとらえ、要点を把握している c:様々な文章に触れ、表現や構成を味わおうとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・感想文	・観察 ・感想文

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０～１５　）時間

・書くこと　…　（　５～１０　）時間

・読むこと　…　（　１０～１５　）時間